

美浜発電所 3号機の原子炉手動停止

2026年5月8日
関西電力株式会社

美浜発電所 3号機（定格熱出力一定運転中）において、2026年5月8日04時08分に「高圧車室上下部メタル温度差大（一側）※」の警報が発信したため、04時10分頃に中央制御室において、運転員が高圧タービン周辺より蒸気が漏えいしていることをタービン建屋内の監視カメラで確認したことから、04時24分に原子炉を手動停止しました。その後、04時43分に蒸気の漏えいが停止していることを確認しました。今後、原因調査を実施する予定です。

なお、本事象は2次系からの蒸気漏れであり、環境への放射能の影響はありません。

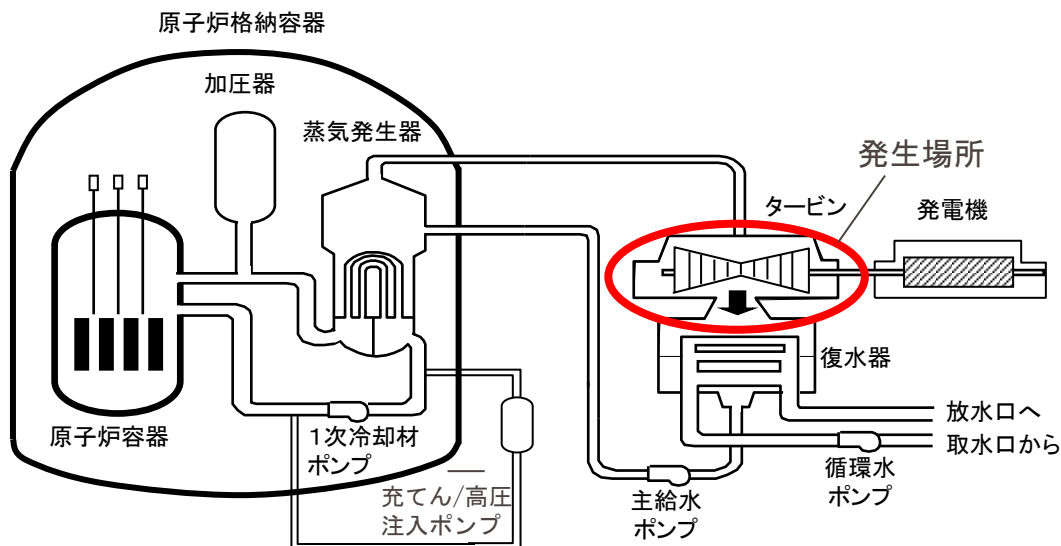
※高圧タービンを覆っているカバー（車室：上下2分割）自体の温度を測定しており、上部と下部の温度差が生じた場合に発信する警報。上部温度－下部温度で温度差を監視しており、一側（マイナス側）は下部に比べて上部の温度が低いことを示す。

以上

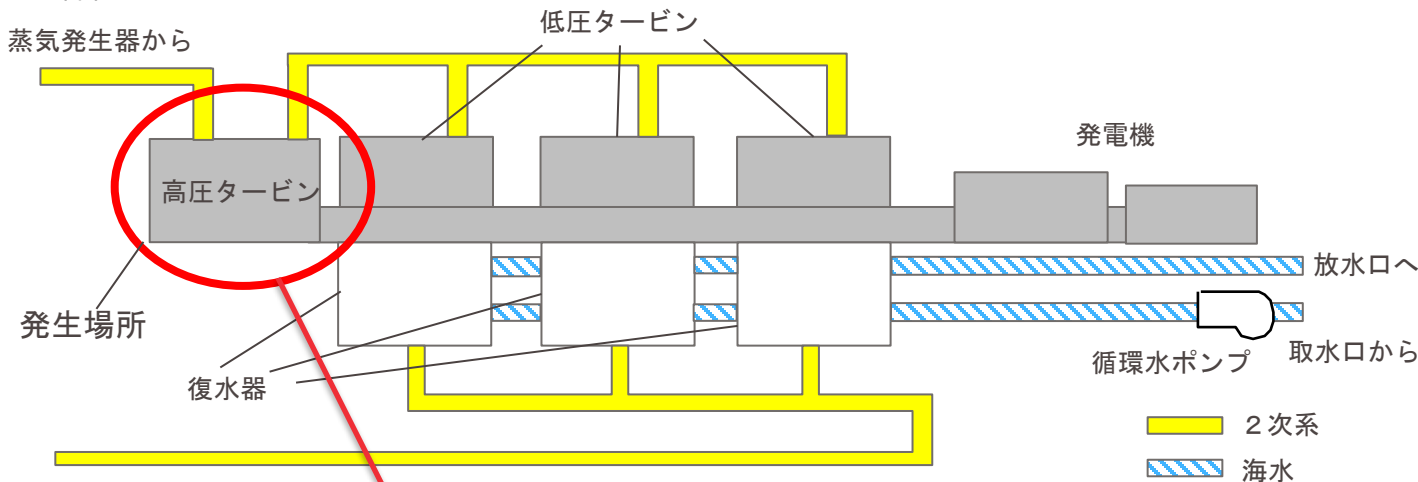
美浜発電所3号機の原子炉手動停止

事象概要

<系統図>



<詳細図>



蒸気発生器へ

<イメージ図>

